



## 奈義

# 「自衛隊と核廃絶は別問題だ」 花房町長 町民署名の協力を表明

09年12月末集計

組織名	署名数	備考
県労会議	534	
自治労連	2238	
高教組	894	
県医労連	13105	
生協労組	2477	
県人権連	3019	
県民医連	29544	
県商連	1111	
新婦人	4723	
平和委員会	990	
岡山市原水協		
倉敷市原水協		
水島原水協	7104	
玉浅原水協	2372	
笠岡原水協	178	
高梁原水協	767	
美作原水協	1000	
赤磐原水協	638	
岡山医療生協	11249	
岡山人商	866	
国民救援会	8	
日中友好協会	17	
PPO	1000	
林病院	2169	
津山医療生協	981	
協同プランニング	968	
中央福祉会	170	
民医連その他	363	
6・9行動	613	
事務局扱い	150	

印は、県民医連とダブリを含む  
 印は、自治労連とダブリます。

1月12日、県原水協平井事務局長と奈義町森藤政憲町議(共産党)は花房昭夫奈義町長と、核兵器廃絶の署名運動について懇談、花房町長は「ぜひ協力したい」と約束してくださいました。

この日の懇談は県原水協から森藤町議を通じ申し入れていたもので、平井事務局長が「5月のNPT再検討会議に被爆国日本の声を国連に届けたい。町長も賛同いただいているこの署名を全町民にも広げたいのでご協力を」と申しあげました。

花房町長は「自衛隊と核廃絶は別問題だ。いいことなので協力したい。黒田前町長は被爆者で大変な経験をされたと聞いている。黒田さんの力も借りたい。合同演習後になるが方法も含め検討したい。」と述べられました。

奈義町は人口6200人、鳥取との県境の町。町の面積の5分の1が自衛隊の演習場。中・四国では最大の規模で、町財政収入の7～10%を自衛隊関係に依存というまさに自衛隊の町です。2月下旬～3月上旬にも3回目の日米合同訓練が予定されています。



(花房町長と懇談、左から平井事務局長、森藤町議、花房町長 1/12 奈義町)

## 核廃絶署名49169筆(24.6%)に

NPT再検討会議の参加者も決まり、地域、職場で署名の動きが活発になりつつあります。残された期間、目標の20万筆にむげがんばりましょう。1月15日現在の署名は49,169筆 目標の24.6%という状況です。



原告の川中優子さん

岡山の闘いは続いています。

支える会4回総会

## 原爆定認定訴訟結審前集会に参加を

1月30日(土)Pm2:00- 岡山市勤労者福祉センター

2月16日結審、5月ごろ判決という日程です。なんとしても勝訴を勝ち取る重要な山場を迎えました。皆さんの参加で裁判闘争を勝利させましょう。